

議案番号	議案名
	概要
報告第26号	令和5年度津市継続費精算報告書について
報告第27号	令和5年度津市水道事業会計継続費精算報告書について
報告第28号	令和5年度津市下水道事業会計継続費精算報告書について
報告第29号	令和5年度決算に係る健全化判断比率の報告について
報告第30号	令和5年度決算に係る資金不足比率の報告について

採択された請願

【全会一致（出席全議員が賛成）で採択された請願】

請願番号	請願名
	概要
請願第3号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願書 全ての子どもたちの学ぶ機会を保障するため、子どもの貧困対策の推進と就学・修学保障制度の拡充を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請願第4号	教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願書 子どもたちの「豊かな学び」の保障に向け、教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行、全ての校種における教職員定数改善計画の策定と実施および教育予算の拡充を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請願第5号	防災対策の充実を求める請願書 子どもたちの安全・安心を確保するため、津波に対する安全性が確保されない学校の高台移転や高層化などの対策が求められている。津波対策のための不適格改築事業の補助要件の緩和、補助対象の拡大等支援制度の拡充を図り、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を進めることを国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請願第6号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願書 未来を担う子どもたちの「豊かな学び」を保障することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要なことである。義務教育については、国が責任を果たすとの理念に立ち、教育に地域間格差が生じないように、必要な財源を確保する義務教育費国庫負担制度の存続および措置の対象の拡充を含め、さらに制度を充実させるよう国の関係機関へ働きかけるよう請願する。

不採択とされた請願

請願番号	請願名	賛成議員
	概要	
請願第7号	学校給食の無償化に関する請願書 学校給食法では、給食は教育の一環と位置づけられ、憲法第26条では「義務教育は無償」とされていることから、教科書代が無償であるのと同様に給食費も全額公費で負担するべきである。未来を担う全ての子どもが、給食費の心配なく給食を食べ、食の教育を受けられるように、小中学校、義務教育学校の給食費の無償化を関係機関へ働きかけるよう請願する。 《賛成討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》津市の学校給食について、月額小学校4,300円、中学校4,800円の保護者負担は家計を苦しめるものとなっている。給食費を無償化するためには、年間約9億4,000万円の財源を新たに確保する必要があるということだが、これは市民の要望として上げていくべきだと考えることから賛成する。 《反対討論 津みらい 岩脇 圭一議員》市単独で学校給食の無償化を恒久的に実現するとすると、新たな財源を捻出する必要があり、現状の津市の財政状況や他の教育、子ども・子育て支援施策との均衡を考慮すると、国・県の支援の活用や段階的、限定的な実施を除いては困難である。給食費無償化については、本来、国として実現するべきものであり、国に対して強く実現を求めていくべきものだと考えることから反対する。	滝勝弘、中野裕子、桂三兎、八太正年、藤田定彦、柏木はるみ